



かがやき



学校教育目標：確かな学力と豊かな人間性をもち、自ら伸びる子どもの育成

— 自ら学ぶ 認め合う 元気 —

《No. 6》 令和7年8月29日



2学期のスタート!



いよいよ、2学期が始まりました。全国では、最高気温が上昇し8月5日には41.8℃を記録、東北北部を襲った記録的豪雨等、いろいろな心配も多かった夏休みでしたが、子どもたちは元気で楽しい毎日を過ごすことができたようです。たくさんの素敵な思い出とともに、心も身体もしっかり充電できた夏休みを終え、新しい気持ちで今日から2学期をスタートさせます。

子どもたちには2学期のスタートにあたり、2学期も、「チャレンジ」を合言葉にして、失敗や間違いを恐れず、いろいろなことに挑戦していこう!と話しました。『子どもファースト』（子どものことを第一に考え、子どものためになることをみんなで進める）を合言葉に、2学期も神杉小学校は進みます。保護者の皆様、地域の皆様、引き続き、よろしくお願いいたします。

8月6日 平和と戦没者慰霊の集い



広島に原子爆弾が投下されて80年が過ぎた8月6日（水）、新しく再建立された慰霊碑の前で「神杉地区平和と戦没者慰霊の集い」が行われました。全校登校日でもあったこの日、今年は6年生全員が参加し、児童会長の宗安明花里さんが平和への祈りを込め、「平和の誓い」を述べました。また、平和の虹プロジェクトを通して、平和への願いを込め全校で折った千羽鶴を慰霊碑に手向け、静かに手を合わせました。

平和の誓い

今から八十年前の今日、八月六日広島に原子爆弾が投下された。さらに、その二日後の八月九日にも長崎に原子爆弾が投下され、全く関係のない多くの方々の大切な命がうばわれてしまいました。

今現在、日本では戦争が起こっていないけど、ロシアやウクライナ等世界の国では戦争が多発しています。テレビや新聞でそのニュースを聞く度に、恐怖を感じると共に、どうしてそんなに恐ろしいことができるんだろうと思います。それは、戦争について学び、悲惨さやどんなことがあったのかを知っているからこそだと思います。私たちはこれからも戦争について学び続けていかなければならないと強く思いました。

今、私たちの住んでいる神杉は平和です。しかし、これは当たり前ではありません。一人一人の意識のもと平和が創られていることを学びました。その平和を創るために、私たちができることは何だろうと考えました。それは、友達となかよくすること・ありがとうとつたえること・人に優しくすること等、できることをたくさん考えました。私たちは人と共存していることを胸に、相手のこともしっかり理解していくためにも、これからもしっかりと勉強しないといけないと思います。

また、地域の行事にも参加し、地域の方ともつながりを持つことも大切だと思いました。いろいろな人と交流することで、今の自分の生活が成り立っていることに気付き、感謝することをできると思いました。

今ある平和に感謝し、家族や友達、地域の人たちを大切にし、神杉の平和、そして、世界の平和を創ることをここに宣言します。

令和七年八月六日

神杉小学校 児童会会長 宗安 明花里

8月23日 PTA環境整備作業

8月23日（土）、午前7時～8時までの1時間、PTA会員の皆様にご協力いただき、環境整備作業を行いました。（今年は高学年も参加）学校周辺の伸びきった草刈り、グラウンド中に生えた草取りを中心に短時間のうちに、スッキリと環境を整えていただきました。

おかげさまで、2学期を気持ちよくスタートできます。ご協力いただいたPTAの皆様、ご協力ありがとうございました。



8月26日 自然の中での体験活動（5年生）

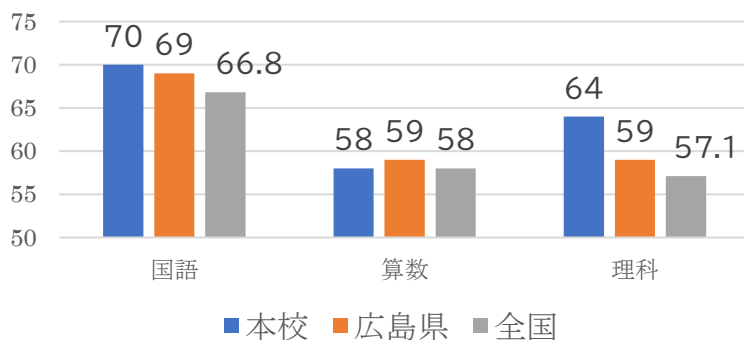
8月26日（火）には、作木町江の川カヌー公園さくぎへ自然体験に行きました。初めてのカヌー体験は、最初ドキドキしましたが、江の川の雄大な流れの中でカヌー体験及び川遊びを行い、大自然の豊かさやすばらしさを実感することができました。

自分たちが住む地域、神杉はもちろんですが、三次市にも、素敵な場所がたくさんありますね。



令和7年度全国学力・学習状況調査の結果から

令和7年度全国学力・学習状況調査結果



4月17日（木）に行われた全国学力・学習状況調査の結果をお伝えします。この調査は、毎年4月に全国の小学6年生、中学3年生を対象に行われるもので、国語・算数（数学）・理科、中学校は英語の学力の状況と、日常生活や学習に対する意識の状況を調査し、各校の課題を分析し、課題を改善するための授業や取組に生かすためのものです。

今年度の調査で、明らかになった本校の成果と課題をしっかりと分析し、2学期以降の授業改善や取組を全校で充実させていきます。

全学年における2学期以降の取組

- ・わからない言葉について辞書で調べたり説明したりする機会を設け、語彙力の向上を図る。また、言葉からのイメージをもたせる。
- ・引き続き、アウトプットの時（自分の考えを書いたり・話したりする表現する活動）を意識して設け、教科の用語を使ったり図や表、言葉や式などを使って説明したりする。
- ・疑問をもち予想を立て、既習事項をもとに見通しをもって解決に取り組むような学習活動を展開する。
- ・学力補充、ドリルタイムを全校で取組み、全教職員で体制を組んで児童の実態に合った指導ができるよう取り組む。
- ・コグトレオンラインを効果的に活用し、認知能力を高める。



転入児童の紹介

本日より、三次市立**小学校から2名の転入生がありました。*年生 ** **さん、*年生** **さんです。よろしくお願いします。

現在の児童数

（令和7年8月末現在）

学級	1年	2年	3年	4年	5年	6年	たんばぼA	たんばぼC	全校
男子	12	3	4	6	9	5	1	1	41
女子	5	10	6	14	9	6	1	0	51
合計	17	13	10	20	18	11	2	1	92

